2026 年 4 月 14 日

Press Release

Valuence
Circular Design Company

食のこだわりから、モノの循環へ
産直通販サイト「食べチョク」と「なんぼや 宅配買取」が連携し、サステナブルな消費行動を広げる

バリュエンスジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：冨田 光俊）は、生産者と消費者をつなぐ産直通販サイト「食べチョク」を運営する株式会社ビビッドガーデン（本社：東京都港区、代表取締役社長：秋元 里奈、以下「ビビッドガーデン」）と連携し、「なんぼや 宅配買取」を活用した取り組みを開始いたします。

本取り組みは、「食べチョク」を利用する方に向けて、不要品のリユースを通じた資源循環の取り組みを案内するものです。日々の暮らしの中で無理なく取り入れられる形で、食とモノの両面からサステナブルな選択を広げていきます。

広がるサステナブル消費と“領域の分断”

近年、環境配慮や社会的責任を意識した「エシカル消費」やサステナブルなライフスタイルへの関心が高まっています。食品ロス削減や生産者支援といった“食”の領域に加え、“モノ”の分野においても、リユースや循環型消費の重要性が広く認識されるようになってきました。

一方で、こうした取り組みは領域ごとに分かれており、生活全体を通じて一貫した行動につなげる機会はまだ十分とは言えません。こうした中、消費行動を生活全体で捉え直す動きも見られます。

食とモノをつなぐ取り組み

「食べチョク」は、生産者と消費者を直接つなぐ産直通販サービスとして、食材の背景や想いとともに商品を届けることで、生産者支援や一次産業の持続可能性向上に取り組んでいます。

｜本件に関するお問い合わせ先｜バリュエンスホールディングス株式会社 広報室 白井・中村・山本
TEL：03-4580-9983　Mail：media@valuence.inc

一方、バリュエンスジャパンは、「Circular Design for the Earth and Us（地球、そして私たちのために循環をデザインする）」をパーパスに掲げ、「なんぼや」をはじめとするリユース事業を通じて、不要となったモノを次に必要とする人へとつなぎ、価値あるモノを次に必要とする人へとつなぐ取り組みを行っています。両社に共通するのは、“良いものを大切にする”という考え方です。食にこだわる暮らしの延長で、身の回りのモノにも目を向けるという考え方を背景に、本連携は実現しました。また、本取り組みは、産直通販サービスとリユースサービスが連携し、消費行動を横断して価値を提案する点において、国内ではまだ多くはなく、今後の展開にもつながる取り組みと考えています。

自宅で完結するリユース体験

本取り組みでは、「食べチョク」ユーザーに向けてメールマガジンを配信し、「なんぼや 宅配買取」を案内いたします。専用ページから簡単に申し込みができ、自宅で不要品の査定から買取までが完結する体験を提供します。これにより、日常の中で資源循環に参加できる機会を広げ、食とモノの両面からサステナブルな選択を取り入れやすくしていきます。

バリュエンスジャパンは今後も、理念や価値観を共有できるパートナーとの連携を通じて、新たな出会いの機会づくりに取り組んでまいります。サステナブルな選択を日常の中で取り入れやすくする取り組みを進め、循環型社会の実現に貢献してまいります。

■株式会社ビビッドガーデン（https://vivid-garden.co.jp/）概要

・設立：2016 年 11 月 29 日
・代表者：代表取締役社長　秋元 里奈
・本社所在地：東京都港区浜松町 1 丁目 7 番 3 号 第一ビル 4F
・事業内容：全国の生産者から食材や花などを直接購入できる産直通販サイト「食べチョク」、生産者の顔が見える冷凍食品ブランド「Vivid TABLE」の開発・運営、官公庁や自治体の支援

■バリュエンスジャパン株式会社 概要

・設立：2019 年 9 月 10 日
・代表者：代表取締役　冨田 光俊
・本社所在地：東京都港区南青山五丁目 6 番 19 号 MA5
・事業内容：ブランド品、貴金属、宝石等の買取・販売

※バリュエンスジャパン株式会社は東証グロース市場上場 バリュエンスホールディングス株式会社（証券コード：9270 ／ https://www.valuence.inc/）のグループ企業です。

｜本件に関するお問い合わせ先｜バリュエンスホールディングス株式会社 広報室 白井・中村・山本
TEL：03-4580-9983　Mail：media@valuence.inc